

Google for Education

Chromebook と G Suite for Education で、 効果的で持続的な 1 人 1 台環境を実現

Society 5.0 時代を生きる子どもたちのための、令和時代のスタンダードな学校像
その一つが、個別最適化された学びを持続的に実現するための 1 人 1 台環境

なぜ今、子どもの学びにテクノロジーが必要なのか

グローバル化が進み、複雑で変化の激しい社会において、子どもたちは、自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え、判断して行動し、それぞれに思い描く幸せを実現するための「生きる力」を身につける必要があります。

「生きる力」の育成により注力した新学習指導要領において、情報活用能力※は、言語能力と同様に「学習の基盤となる資質・能力」と位置付けられています。

そして、情報活用能力の育成を図るため、各学校において、コンピュータや情報通信ネットワークなどの情報手段を活用するために必要な環境を整え、これらを適切に活用した学習活動の充実を図ること、と示されています。

※世の中の様々な事象を情報とその結び付きとして捉えて把握し、情報及び情報技術を適切かつ効果的に活用して、問題を発見・解決したり、自分の考えを形成したりしていくために必要な資質・能力。



文部科学省が補正予算事業で 1 人 1 台環境整備を後押し

文部科学省はこれまでに、「教育の ICT 化に向けた環境整備 5 か年計画 (2018~2022 年度、単年度 1,805 億円)」として、ICT 環境整備への地方財政措置を講じてきました。これは 3 クラスに 1 クラス分の端末整備を目指したものでしたが、2019 年 12 月に新たに「GIGA スクール構想」を発表し、令和の時代における学校のスタンダードとして、1 人 1 台端末環境とクラウド活用を打ち出しました。

これに伴い、地財措置に加えて、2,318 億円の補正予算 (2019 年度) を組み、教育の情報化を後押ししています (当該補正予算事業は 2019~2023 年度の 5 年、総事業額は約 4,000 億円予定)。

補助対象となる、児童生徒用端末 (1 台当たり 4.5 万円)、高速大容量の通信ネットワークという要件からも、「子どもたち 1 人 1 人がクラウド活用を前提とした学習環境」を持続的に実現しようとする意思が伺えます。

「GIGA スクール構想」(文部科学省補正予算事業 2019~2023 年度)

事業概要

(1) 校内通信ネットワークの整備



希望する全ての国公立小・中・特支・高等学校等における校内 LAN を整備
加えて、国公立小・中・特支等に電源キャビネットを整備

(2) 児童生徒 1 人 1 台端末の整備



国公立小・中・特支等の児童生徒が使用する PC 端末を整備

(2) についての事業スキーム

公立 民間団体(執行団体)

補助対象：都道府県、政令市、その他市区町村
補助割合：定額 (4.5 万円)

※市町村は都道府県を通じて民間団体に申請、
国は民間団体に補助金を交付

私立

補助対象：学校法人
補助割合：1/2 (上限 4.5 万円)

国立

補助対象：国立大学法人
補助割合：定額 (4.5 万円)

措置要件

- 「1 人 1 台環境」における ICT 活用計画、さらにその達成状況を踏まえた教員スキル向上などのフォローアップ計画
- 効果的・効率的整備のため、国が提示する標準仕様書に基づく、都道府県単位を基本とした広域・大規模調達計画
- 高速大容量回線の接続が可能な環境にあることを前提とした校内 LAN 整備計画、あるいはランニングコストの確保を踏まえた LTE 活用計画
- 現行の「教育の ICT 化に向けた環境整備 5 か年計画 (2018~2022 年度)」に基づく、地方財政措置を活用した「端末 3 クラスに 1 クラス分の配備」計画

学習者用端末の標準仕様

●Google Chrome OS

- ▶OS：Google Chrome OS
- ▶CPU：Intel Celeron 同等以上
- ▶ストレージ：32GB
- ▶メモリ：4GB
- ▶画面：9~14 インチ

●3OS 共通仕様

- ▶無線 IEEE 802.11a/b/g/n/ac 以上
- ▶Bluetooth 接続できないハードウェアキーボード
- ▶音声接続端子：マイク・ヘッドフォン端子
- ▶外部接続端子：1 つ以上
- ▶バッテリー：8 時間以上
- ▶重量：1.5kg 未満
- ▶タッチパネル対応
- ▶インカメラ or アウトカメラ

●Microsoft Windows

- ▶OS：Microsoft Windows 10 Pro
- ▶CPU：Intel Celeron 同等以上
- ▶ストレージ：64GB
- ▶メモリ：4GB
- ▶画面：9~14 インチ

●保証

- ▶原則 1 年
- ▶センドバック方式 (2 週間程度で返却)
- ▶端末不調時の予備を常備

●iPadOS

- ▶OS：iPadOS
- ▶ストレージ：32GB
- ▶メモリ：4GB
- ▶画面：10.2~12.9 インチ

GIGA スクール構想に最適。働き方改革と主体的・対話的で深い学びを可能に。



教育向けに設計され、
授業向けに開発されたパソコン



起動が速く、バッテリーは長持ち

起動は 10 秒以内。長時間駆動バッテリーを備えているので、1回の充電で終日利用できます。メモリ不足による速度低下は一切なく、操作は快適です。



生徒同士で端末を簡単に共有

Google アカウントにログインするだけで、個人の設定や拡張機能のすべてが自動的に適用されるので、共有パソコンとして最適です。



安心のセキュリティ環境

最新の OS に自動更新されるため、セキュリティは常に万全です。また、端末にデータを残さないで、情報漏洩の心配はありません。



一元的な設定・管理

Chrome Education Upgrade の管理 コンソールを使用すれば、1台の端末から同じドメインのすべての端末を遠隔で管理、設定できます。



数字でみる Chromebook

教育用パソコンとしての世界のユーザー数 4,000 万人	パソコンの管理に 関わる時間 59% 削減*	他のパソコンと比べた 3年間のトータルコスト 57% 削減*
--	-------------------------------------	---

*2019 IDC Whitepaper



Orchestrating a brighter world



G Suite for Education



時間や場所を問わず
学校全体で共同利用できる
クラウド型教育プラットフォーム

クラスを簡単に管理



場所を問わずに共同編集が可能



すべてのタスクを管理



最適な方法でのコミュニケーション



確実な管理



【事例】



埼玉県

受け身だった生徒の学習意識が主体的になり対話や笑顔が多くなった。

インタビュー動画はこちら
▶ g.co/edu/saitamavideo

事例記事はこちら
▶ g.co/edu/saitamaprint



東京都町田市

生徒全員でも対話ができますし、Chromebook の活用は、新しい授業の形だと思えます。

インタビュー動画はこちら
働き方改革編 ▶ g.co/edu/machidavideo
主体的な学び編 ▶ g.co/edu/machidavideo2

事例記事はこちら
▶ g.co/edu/machidaprint



【公式サイト】

<https://edu.google.co.jp>

研修導入サポートを行っておりますので、お気軽にお問い合わせください。

【Google for Education お問い合わせ事務局】

03-6384-9575 (平日 9:00 - 18:00)

gfe-jp-isr@google.com